

高知工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	保健・体育II
科目基礎情報					
科目番号	B2014		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	実習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	SD 基礎教育・一般科目		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材					
担当教員	福島 英倫,市村 梨乃,新田 忠彦				
到達目標					
【到達目標】 各スポーツにおいて、各自の技能やチームの力量に応じて作戦を立て、ゲームを展開できるようにする。ルールや審判法を理解し、公正な態度やマナーを身に付けさせる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	遅刻、欠席、見学をすることなく、全体の中心となり積極的に授業に取り組む。		遅刻、欠席、見学をすることなく、授業に取り組む。		遅刻、欠席、見学が多く、授業に参加をしない。
評価項目2	技術が標準的なレベルに到達し、ゲームに活かすことができ、仲間に教える事ができる。		技術が標準的なレベルに到達し、ゲームに活かすことができる。		技術が標準的なレベルに到達できるように練習に取り組まない。
評価項目3	グループ活動時に決められた練習、課題に取り組み、プラス仲間に指示を出したりアイデアを出すことができる。		グループ活動時に、決められた練習、課題に取り組む事ができる。		グループ活動時に参加をしない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	バレーボール、ソフトボール、サッカー、バスケットボールの4種目(女子はバレーボール、ソフトテニス、バスケットボール、バドミントン)の球技を主に行い、ゲームに必要な個人技能を修得させ、集団技能への発展を目指すと同時に協調性を養い、体力を高めると共に豊かな社会性を身につけさせ、健康の保持増進を図る。				
授業の進め方・方法	基本的な技術や練習方法を伝え、個々もしくはグループで仲間と協力しながら練習に取り組み、ゲームを展開していく。ルールなどについてはプリントなどを配布したり、DVDを見せることにより、理解できるようにさせる。				
注意点	教材毎にスキルテスト及び記録測定を実施し、評価する。実技の成績を50%、平素の学習状況等を50%の割合で総合的に評価する。学期毎の評価は中間と期末の各期間の評価の平均、学年の評価は前学期と後学期の評価の平均とする。なお、通年科目における後学期中間の評価は前学期中間、前学期末、後学期中間の各期間の評価の平均とする。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション[1]	授業の流れ、要点を理解できる。	
		2週	バレーボール・ソフトボール(個人としての基本技術練習)[2-3]	バレーボール・・・オーバーハンド・アンダーハンド(直上)ができる。 サービスができる。 ソフトボール・・・ねらった相手のグローブに正確な送球ができる。	
		3週	バレーボール・ソフトボール(個人としての基本技術練習)[2-3]	バレーボール・・・オーバーハンドパス・アンダーハンドパスができる。 強い打球のレシーブができる。 ソフトボール・・・ゴロの捕球と送球ができる。	
		4週	バレーボール・ソフトボール(集団としての基本技術練習)[4-5]	バレーボール・・・スパイクが打てる。 ラリーの続くゲームができる。 ソフトボール・・・フライの落下地点に入り確実な捕球ができる。	
		5週	バレーボール・ソフトボール(集団としての基本技術練習)[4-5]	バレーボール・・・仲間と協力してアイデアを出し練習ができる。 ラリーの続くゲームができる。 ソフトボール・・・フライの落下地点に入り確実な捕球ができる。 仲間と協力し、アイデアを出しながら練習ができる。	
		6週	スポーツテスト(外種目)[6]	自己の体力水準を把握でき、仲間と協力して測定ができる。	
		7週	スポーツテスト(内種目)[7]	自己の体力水準を把握でき、仲間と協力して測定ができる。	
		8週	バレーボールゲーム・ソフトボールゲーム(リーグ戦)[8-10]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 ソフトボール・・・安全を考慮してプレイしている。	
	2ndQ	9週	バレーボールゲーム・ソフトボールゲーム(リーグ戦)[8-10]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 ソフトボール・・・集団技能を用いてゲームができる。	
		10週	バレーボールゲーム・ソフトボールゲーム(リーグ戦)[8-10]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 指示を出すことができる。 ソフトボール・・・集団技能を用いてゲームができる。	
		11週	水泳(3泳法の練習)[11-12]	クロール・・・水面で肘を高く上げることができ、呼吸をうまくすることができる。 平泳ぎ・・・キックと手のかきのリズムをつかむことができる。 背泳ぎ・・・小指から入水することができ、規則正しい呼吸ができる。	

後期		12週	水泳（3泳法の練習）[11-12]	クロール・・・水面で肘を高く上げることができ、呼吸をうまくすることができる。 平泳ぎ・・・キックと手のかきのリズムをつかむことができる。伸びる事ができる。 背泳ぎ・・・小指から入水することができ、規則正しい呼吸ができる。	
		13週	水泳（タイム測定）[13]	正しいフォームで、スピードのある泳ぎができる。	
		14週	水泳（遠泳）[14]	仲間と励まし合いながら最後まで諦めず泳ぎ切ることができる。	
		15週	ソフトボール・バレーボール（個人としての基本技術練習）[15-16]	バレーボール・・・オーバーハンド・アンダーハンド（直上）ができる。 サーブができる。 ソフトボール・・・ねらった相手のグローブに正確な送球ができる。	
		16週			
	3rdQ		1週	ソフトボール・バレーボール・ソフトテニス（個人としての基本技術練習）[15-16]	バレーボール・・・オーバーハンドパス・アンダーハンドパスができる。 強い打球のレシーブができる。 ソフトボール・・・ゴロの捕球と送球ができる。 ソフトテニス・・・ラケットの握り方を理解し、フォアハンドストロークができる。
			2週	ソフトボール・バレーボール・ソフトテニス（集団としての基本技術練習）[17-18]	バレーボール・・・スパイクが打てる。 ラリーの続くゲームができる。 ソフトボール・・・フライの落下地点に入り確実な捕球ができる。 ソフトテニス・・・ラケットの握り方を理解し、フォアハンドストロークができる。
			3週	ソフトボール・バレーボールソフトテニス（集団としての基本技術練習）[17-18]	バレーボール・・・仲間と協力してアイデアを出し練習ができる。 ラリーの続くゲームができる。 ソフトボール・・・フライの落下地点に入り確実な捕球ができる。 仲間と協力し、アイデアを出しながら練習ができる。 ソフトテニス・・・バックハンドで打つことができる。 狙った場所にサーブを打つことができる。
			4週	ソフトボールゲーム・バレーボールゲーム（リーグ戦）・ソフトテニス[19-22]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 ソフトボール・・・安全を考慮してプレイしている。 ソフトテニス・・・打たれたボールに対し、フォアハンドで打ち返すことができる。
			5週	ソフトボールゲーム・バレーボールゲーム（リーグ戦）・ソフトテニス[19-22]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 ソフトボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 ソフトテニス・・・打たれたボールに対し、バックハンドで打ち返すことができる。
			6週	ソフトボールゲーム・バレーボールゲーム（リーグ戦）・ソフトテニス[19-22]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 ソフトボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 ソフトテニス・・・2人でラリーを続けることができる。
			7週	ソフトボールゲーム・バレーボールゲーム（リーグ戦）・ソフトテニス[19-22]	バレーボール・・・ラリーの中で、三段攻撃ができる。 指示を出すことができる。 ソフトボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 ソフトテニス・・・2人でラリーを続けることができる。
			8週	サッカー・バスケットボール・バドミントン（個人としての基本技術練習）[23-24]	バスケットボール・・・正確なパスができる。 セットシュート、レイアップシュートができる。 サッカー・・・インサイドキックができる。 バド・・・フォアハンド打ち（クリア・ドライブ）ができる。
	4thQ		9週	サッカー・バスケットボール・バドミントン（個人としての基本技術練習）[23-24]	バスケットボール・・・素早いドリブルができる。セットシュート、レイアップシュートができる。 サッカー・・・インステップキックができる。 バド・・・フォアハンド打ち（スマッシュ）ができる。
			10週	サッカー・バスケットボール・バドミントン（集団としての基本技術練習）[25-26] 長距離走[25-29]	バスケットボール・・・走りながらパスができる。 パスからのセットシュート・レイアップシュートができる。仲間と協力し、アイデアを出しながら練習ができる。 サッカー・・・止まっているパス相手に狙ってボールを蹴ることができる。仲間と協力しアイデアを出しながら練習ができる。 バド・・・狙った場所にサーブを打つことができる。 長距離走・・・自分のペースで走ることができる。
			11週	サッカー・バスケットボール・バドミントン（集団としての基本技術練習）[25-26] 長距離走[25-29]	バスケットボール・・・手元を見ずドリブルができる。 パスからのセットシュート・レイアップシュートができる。仲間と協力し、アイデアを出しながら練習ができる。 サッカー・・・パス相手の動きを見てボールを蹴ることができる。仲間と協力しアイデアを出しながら練習ができる。 バド・・・バックハンド打ちができる。ルールを理解しゲームを楽しむことができる。 長距離走・・・自分のペースで走ることができる。

		12週	サッカーゲーム・バスケットボールゲーム（リーグ戦） ・バドミントン[27-30]長距離走[25-29]	バスケットボール・・・自分からあいているスペースを見つけて動くことができる。試合の中でレイアップシュートができる。 サッカー・・・パスからシュートへの関係プレーができる。 バド・・・ルールを理解しゲームを楽しむことができる。様々な打ち方を、ゲームの中で打ち分けることができる。 長距離走・・・自分のペースで走ることができる。
		13週	サッカーゲーム・バスケットボールゲーム（リーグ戦） ・バドミントン[27-30]長距離走[25-29]	バスケットボール・・・自分からあいているスペースを見つけて動くことができる。試合の中でレイアップシュートができる。 サッカー・・・パスからシュートへの関係プレーができる。 バド・・・ルールを理解しゲームを楽しむことができる。様々な打ち方を、ゲームの中で打ち分けることができる。 長距離走・・・定められた距離を走りきることができる。
		14週	サッカーゲーム・バスケットボールゲーム（リーグ戦） ・バドミントン[27-30]長距離走[25-29]	バスケットボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 サッカー・・・集団技能を用いてゲームができる。 バド・・・ルールを理解しゲームを楽しむことができる。様々な打ち方を、ゲームの中で打ち分けることができる。 長距離走・・・定められた距離を走りきることができる。
		15週	サッカーゲーム・バスケットボールゲーム（リーグ戦） ・バドミントン	バスケットボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 サッカー・・・集団技能を用いてゲームができる。 バド・・・ルールを理解しゲームを楽しむことができる。様々な打ち方を、ゲームの中で打ち分けることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	工学的な課題を論理的・合理的方法で明確化できる。	3	
			公衆の健康、安全、文化、社会、環境への影響などの多様な観点から課題解決のために配慮すべきことを認識している。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	出席	合計
総合評価割合	50	0	0	20	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	20	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0